

第1学年 英語科学習指導案

令和6年7月3日(水) 3限

大分市立坂ノ市中学校

1年4組 32名

指導者 橋本 和恵

1. 単元名 日本のおもなモノや人物を紹介しよう
(NEW CROWN English Series 1 Lesson3 Our New Friend)

2. 単元について

本単元では、インドから転校してきたばかりの Dinu が、日本のことばや文化・伝統、有名人について質問したり説明したりする内容を通して、異文化理解を深める姿が描かれている。単元の学習を通して日本の良さについて考えたり、海外の人にその良さを発信したりするきっかけとしたい。

言語材料としては be 動詞の3人称の肯定文と否定文・疑問文、疑問詞 what と who、人称代名詞の目的格を学習し、人やものを説明する表現を学習することによって、英語表現の幅を広げることができるとともに、人やものの説明を聞いて理解する力が育成されることが期待される。

本校1年生において、「聞くこと」に関する意識調査を5月に行ったところ、英語の5領域のうちどれが好きかという質問に対して、「聞くこと」と答えた生徒が全体の38%で最も高かった。特に、「先生がする英語の指示を聞き取ること」については、82%の生徒が「得意、どちらかという得意」との肯定的な回答をしている。しかし、5月に実施した聞くテストでは、「話の概要を聞き取る」問題の正答率が低く、まとまりのある英語を聞いて話の概要を捉える問題には課題がある。その理由として、語彙力が不足していることや聞く際のポイントがつかめていないことが挙げられる。

指導にあたっては、まず、ALTの依頼に応える形で、「大分の姉妹都市プロジェクトで来日するオースティン市の生徒のために日本を紹介するビデオを作成する」という単元ゴールを設定し、そのビデオの内容を考えるために、ALTや友だちのビデオ、教科書の内容を聞き取るという場面を設定する。明確なコミュニケーションの目的や場面、状況を設定し、共有することで、聞くことを苦手と感じる生徒が意欲的に聞くことができるようにしたい。

次に、帯活動で、既習の語彙や文法表現を継続的に復習する活動を実施する。小学校で学んだ内容についてチャンツやスモールトークを活用したり、既習事項について語彙練習したりすることを通して、基礎基本の定着を図る。

また、聞く前に、話題について教師と生徒とで英語でやり取りを行い、状況について理解させたり場面の予想を立てさせたりすることで、生徒が目的をもって英語を聞いたり、聞き取るポイントを意識して聞いたりできるようにしたい。

さらに、聞き取りを行う際は、視覚的な補助教材を活用したり、1人1台端末を活用して各自の聞き取りたいところにフォーカスさせたり、スピードを調整したりすることでより理解を深めさせる。

3. 単元の目標

『姉妹都市プロジェクト』で大分にやってくるオースティン市の生徒に日本について紹介するために、日本の有名なものや人物について、ALT や友だちの話す内容、教科書の内容を聞き取ることができるようにするとともに、聞き取った事柄を参考にして、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

4. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	<p>ア はっきりと話されれば、日常的话题について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>イ はっきりと話されれば、日常的话题について、話の概要を捉えることができるようにする。</p>
------	---

※本単元における「話すこと（発表）」については、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 be 動詞の 3 人称の肯定文と否定文、疑問文、疑問詞 what と who、人称代名詞の目的格の特徴やきまりを理解している。</p> <p>〈技能〉 be 動詞の 3 人称の肯定文と否定文、疑問文、疑問詞 what と who、人称代名詞の目的格の働きの理解を基に、英文を聞き取る技能を身に付けている。</p>	日本についてオースティン市の生徒に紹介するために、有名なものや人物について話された文章から、必要な情報や話の概要を捉えている。	日本についてオースティン市の生徒に紹介するために、有名なものや人物について話された文章から、必要な情報や、話の概要を捉えようとしている。

6. 指導と評価の計画（9 時間扱い）

○：指導に生かす評価 ◎：記録に残す評価

時間	学習活動	知	思	態	評価規準【評価方法】
1 本時	<p>【単元のゴールを共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> Patrick 先生のミッションを聞き取る。 単元のゴールを理解し、自分の目標や伝えたい内容を決める。 教科書の人物が話す内容を聞き取り、文 	○			<p>〈知識・技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ミッションや教科書のリスニングの内容について、聞き取ることができる。 <p>【記述分析】</p>

	の特徴やきまりを理解する。				
2	【Part1①】 ・紹介したいことばや近況について,Dinuが友だちにあてて書いたはがきの内容を聞いたり読んだりして,Q&Aを通して概要を捉える。		○	○	〈思考・判断・表現〉 ・《日本の有名なことばについて,必要な情報を》聞き取っている。 【行動観察】 〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・《同上》聞き取ろうとしている。 【行動観察】
3	【Part1②】 ・be 動詞(3人称)の肯定文・否定文の意味や用法を確認する。 ・紹介したい日本の有名なものについて,「紹介するもの」,「それは何か」,「様子」の順番で説明する。	○			〈知識・技能〉 ・be 動詞の3人称の肯定文・否定文の特徴やきまりを理解している。 【記述分析】
4	【Part 2 ①】 ・Dinu と Kate のウェブ掲示板でのやり取りについて聞いたり読んだりして,Q & A を通して概要を理解する。		○	○	〈思考・判断・表現〉 ・《日本の有名なものについて聞いて,概要を》捉えている。 【行動観察】 〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・《同上》捉えようとしている。 【行動観察】
5	【Part2②】 ・be 動詞の3人称の疑問文,疑問詞 what の意味や用法を確認する。 ・Is this～?,What's this?とその答え方について,紹介したいものについて相手に聞いたり答えたりする。	○			〈知識・技能〉 ・be 動詞の3人称の疑問文,疑問詞 what の特徴やきまりを理解している。 【記述分析】
6	【Part 3 ①】 ・海外の新聞で紹介された日本の有名人の記事の内容について,聞いたり読んだりして,Q&Aを通して概要を捉える。		○	○	〈思考・判断・表現〉 ・《日本の有名な人物について,概要を》捉えている。 【行動観察】 〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・《同上》捉えようとしている。 【行動観察】
7	【Part3②】 ・疑問詞 who,人称代名詞の目的格の意味や用法を理解する。 ・有名な人物について,「紹介したい人」「どんな人物か」「その人物をどう思っ	○			〈知識・技能〉 ・疑問詞 who,人称代名詞の目的格の特徴やきまりを理解している。 【記述分析】

	ているか」の順に説明できる。				
8	【動画作成】 ・日本の有名なものと人物について,作成し伝え合う。		◎	◎	〈思考・判断・表現〉 ・《友だちと日本の有名なものや人物について伝え合い, 必要な情報や話の概要を》捉えている。 【行動分析】 〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・《同上》捉えようとしている。 【行動観察】
9	【単元のまとめ】 ・収録した動画を全員で確認し,内容や伝え方の工夫点について意見を出し合う。 ・自分の「めあて」と「取り組み」について,達成状況を振り返る。		◎	◎	〈思考・判断・表現〉 ・《友だちの紹介文を聞き取り, 必要な情報や話の概要を》捉えている。 【行動観察】【記述分析】 〈主体的に学習に取り組む態度〉 ・《同上》捉えようとしている。 【行動観察】【記述分析】
後日	ペーパーテスト(単元テスト・定期テスト)	◎	◎		

3	<p>分のめあての決定</p> <p>①伝えたい内容を考える。</p> <p>②自分のめあての決定</p> <p>③ものや人についての説明（1回目）</p> <p>(3)教科書リスニング</p> <p>(4)文の特徴や決まりを確認</p> <p>(5)ものや人についての説明（2回目）</p> <p>3. Reflection</p>	<p>○アイデアマップの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝える内容について関連付けながら考えさせる。 ・友だちのアイデアマップを参考にさせる。 <p>○自分のめあて（どんな工夫点をもって伝えるか）を記入させる。</p> <p>○アイデアマップに書いた内容について、英語で伝え合わせる。</p> <p>○Pre-listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスニングする目的（文で説明できるようになること）を伝える。 ・絵について生徒と英語でやりとりをする。 <p>○In-listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の話を一度全体で聞き取らせる。 ・全体で聞き取れなかった部分を視覚化する。 ・1人1台端末を活用して、音声の速さを変えたり聞きたい部分を調整したりして、聞き取らせる。 <p>・1,2人称の主語や be 動詞との比較,主語が「女性」,「もの」の場合等,今までの学習について想起させながら,3人称の主語と be 動詞の肯定文の特徴やきまりを全体で確認する。</p> <p>○Post-listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアマップに書いた内容について,英語で伝えるペアで伝え合わせる。 <p>○振り返りシートの視点を伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の話を聞き取ることができたか。 (なぜできたか) ・ものや人を紹介するときの文の特徴やきまりを理解できたか。 </div>	<p>★知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミッションや教科書のリスニングの内容について,聞き取ることができている。 <p>【記述分析】</p>
---	---	--	---